

令和2年度宇陀市一般会計当初予算要求について公表します

(令和元年11月5日)
宇陀市企画財政部財政課

令和2年度の各部署からの要求額は約199.3億円となり、令和元年度予算額(修正後)と比較すると10.2%、約18.4億円の増となっています。

要因としては、普通建設事業や補助費等、会計年度任用職員制度導入に伴う人件費、物件費の増によるものです。

歳出から歳入を差し引いた財源不足額は約43.7億円で、昨年度要求時より約2.3億円の増となっています。

令和2年度当初予算は、11月から1月までの間、数次の予算査定を実施し、要求のある歳入を精査するとともに、歳出要求事業を見直していくこととなります。

令和2年度 予算要求総額の概要(一般会計)

[単位：千円 %]

	令和2年度 要求額	令和元年度 予算額 (修正後)	増減額	伸び率
歳出要求総額	19,926,992	18,086,675	1,840,317	10.2
人件費	4,024,466	3,574,112	450,354	12.6
物件費	2,997,160	2,793,433	203,727	7.3
扶助費	2,532,185	2,506,350	25,835	1.0
補助費等	3,028,269	2,581,647	446,622	17.3
普通建設事業	2,852,795	1,700,081	1,152,714	67.8
災害復旧費	240,204	133,465	106,739	80.0
公債費	2,511,483	2,575,864	▲64,381	▲2.5
積立金	97,621	65,757	31,864	48.5
投資及び出資	75,130	18,000	57,130	317.4
貸付金	1,161	1,141	20	1.8
繰出金	1,536,518	2,106,825	▲570,307	▲27.1

予備費	30,000	30,000	0	0.0
歳入要求総額(注1)	15,555,743	18,086,675	▲2,530,932	▲14.0
市税	2,557,604	2,622,648	▲65,044	▲2.5
地方譲与税	185,051	188,531	▲3,480	▲1.8
各交付金	665,056	721,026	▲55,970	▲7.8
地方交付税	7,900,000	7,850,000	50,000	0.6
分担金及び負担金	147,884	153,207	▲5,323	▲3.5
使用料及び手数料	255,192	273,181	▲17,989	▲6.6
国庫支出金	1,923,392	1,977,160	▲53,768	▲2.7
県支出金	1,191,087	1,076,279	114,808	10.7
財産収入	62,658	63,115	▲457	▲0.7
寄附金	80,001	50,001	30,000	60.0
繰入金	18,480	1,119,125	▲1,100,645	▲98.3
繰越金	1	100,000	▲99,999	▲100.0
諸収入	209,337	194,702	14,635	7.5
市債(臨財債等)	360,000	1,697,700	▲1,337,700	▲78.8

財源不足額	4,371,249
-------	-----------

注1) 令和2年度の歳入中、まちづくりや財源調整のための繰入金及び普通建設事業等に係る地方債は現時点では見込んでいません。